

令和8年度「YOKOHAMA Hack!」運営業務委託 質問・回答

No.	項目（ページ数等）	質問事項	回答
1	【3.提案書作成要綱】 P.8 「9.プロポーザルに関するヒアリング」	「プレゼンテーションは、管理責任者が行う」と記載がありますが、体制上、本業務の管理責任者の他に、照査や業務全体の統括責任者等を適宜設置することは可能でしょうか。	提案書作成要領に記載のとおり、プレゼンテーションは管理責任者が行ってください。 なお、実運営における運営体制の整備においては、業務を安定的に運営できる体制が整えられていれば、管理責任者の人数などの条件を定めることはありません。
2	【5.業務説明資料】 P5 「8(1)ア 運営全般・窓口・情報管理 (ウ)企業への情報発信・会員登録/提案/参加の働きかけ」	イベントを開催する場合、イベント開催に伴う費用（会場費、配信費、機材費、運営人員費、制作費等）は、本業務の委託費の範囲内に含めて見込む必要がありますでしょうか。	イベントの実施は本委託に含まれるため、費用については委託料に含みます。 イベントの実施規模や内容は、委託者と協議のうえ決定します。
3	【5.業務説明資料】 P.6 「8(1)イ ウェブサイト保守・管理・運営」	今のウェブサイトの運用において、現状どの程度のコストがかかっていますか	運用にかかるコストにつきましては、業務説明資料及び「現行WEBサイト運営・保守の引継ぎ概要」を参照のうえ、算定してください。
4	【5.業務説明資料】 P.6 「8(1)イ ウェブサイト保守・管理・運営」	保守運用にあたり、現状発生している大きな課題感などありましたらご教示ください	現時点で大きな課題は発生しておりません。なお、原則として、現行ウェブサイトの安定な運用が第一と考えています。
5	【5.業務説明資料】 P.6 「8(1)イ ウェブサイト保守・管理・運営」	契約や機器構成等、システム環境の引継ぎにおいて必要となる事項についてご教示ください	ウェブサイトの概要については、「現行WEBサイト運営・保守の引継ぎ概要」をご確認ください。
6	【5.業務説明資料】 P6 「8(1)イ ウェブサイト保守・管理・運営 (ウ)機能更新」	機能の追加・改善等の改修に関して、実施に関して想定されている工数（人日等）または予算枠の目安はございますでしょうか。 また、機能改善の実施内容は、受託者提案をベースに委託者と協議して決定する理解でよろしいでしょうか。	機能の追加・改善等の改修の内容については、原則として委託者からの依頼に基づき実施します。工数については、実施内容によるため、受託候補者の特定後に協議のうえ決定します。
7	【5.業務説明資料】 P.6 「8(1)イ ウェブサイト保守・管理・運	インシデントに関して、土日・祝日も含め受託者による迅速な一次対応（受付・状況確認・一	「迅速な状況把握と復旧対応」については、受託者による土日・祝日を含めた対応が必須要件です。

	宮(エ)インシデント対応」	次報告)および復旧対応までを必須要件として求められますでしょうか。 必須の場合、想定される対応水準の考え方をご教示いただければと存じます。	対応水準については、発生した事案の内容によりますので、画一的にお示しすることはできません。復旧方針については、受託候補者の特定後に協議のうえ決定します。
8	【5.業務説明資料】P.6,7「8(2) 案件対応(ニーズ)」	案件対応は実証実験並びにワーキング・アイデア募集、それぞれ想定件数想定やKPIはありますか	実証実験、アイデア募集、ワーキングについて、個別に想定件数やKPIを設定しているものではありません。
9	【5.業務説明資料】P.6,7「8(2) 案件対応(ニーズ)」	アイディア募集について、現状の選定基準があれば開示可能でしょうか	選定基準はありません。アイデア募集においては、原則としてご提案いただいたすべてのメンバー企業の方からお話を伺います。
10	【5.業務説明資料】P.6,7「8(2) 案件対応(ニーズ)」	取組テーマについて、YOKOHAMA Hack! HP上の取組実績に提示されている6テーマ以外にも関心テーマはございますか	YOKOHAMA Hack!では、特定のジャンルにこだわらず、すべての行政課題を対象としています。ウェブサイト上で「防災・都市インフラ」「子育て・教育」「高齢・障害」「都市」「地域」「行政事務」と6つのジャンルに分けて情報を掲載しているのは、対象とする行政課題を網羅的に、カテゴリを分けて整理するために設定しているものです。
11	【5.業務説明資料】P.6,7「8(2) 案件対応(ニーズ)、(3)案件対応(シーズ)」	YOKOHAMA Hack!における現状の事務局が抱える課題についてご教示ください	今後の方向性として、提示する行政課題等の数を増やしていくことを検討しています。一方で、現在は全ての課題に同程度の労力・時間を割いて対応していますが、個々の課題の状況に応じた対応方法を探っていくことを検討しています。
12	【5.業務説明資料】P.6,7「8(2) 案件対応(ニーズ)、(3)案件対応(シーズ)」	メンバー登録している企業との連携を行う上で、課題についてご教示ください	・提示する課題の定義が細かくなりすぎることによって、企業側の提案の自由度が下がり、提案がしにくくなる点及び企業側のソリューションとしての汎用性がなくなる点 ・「ワーキング」で課題整理を行う際など、事前準備が企業・行政、双方にとって負荷となっている点など、継続的な実施や拡大に向けた運用面での改善が課題だと認識して

		います。
--	--	------